病者の俺からをお尋らすやるので終に賛成した。

四 終に四時工の形が現れた。

四 小生の感想

第一 會社の優柔不断がいけない。第二 友愛會の初めから闘争的が自由しない。が大体會社が認むべきものは認め、排すべき事を排し、着々制度の改善なすべきをなささりし不明の結果である。彼等は我等の論理的に又實際的の方策に常に替成したら完行しない。そして爭議が起る。と 絶但してゐる、実に

純勞働新聞原稿用紙